

第1学年 生活科学習指導案

令和3年11月16日(火) 第2校時

1 単元名 「見つけたあきであそぼう」 第1学年 学習指導要領の内容(5)(6)(8)

2 単元について

(1) 児童の実態 (略)

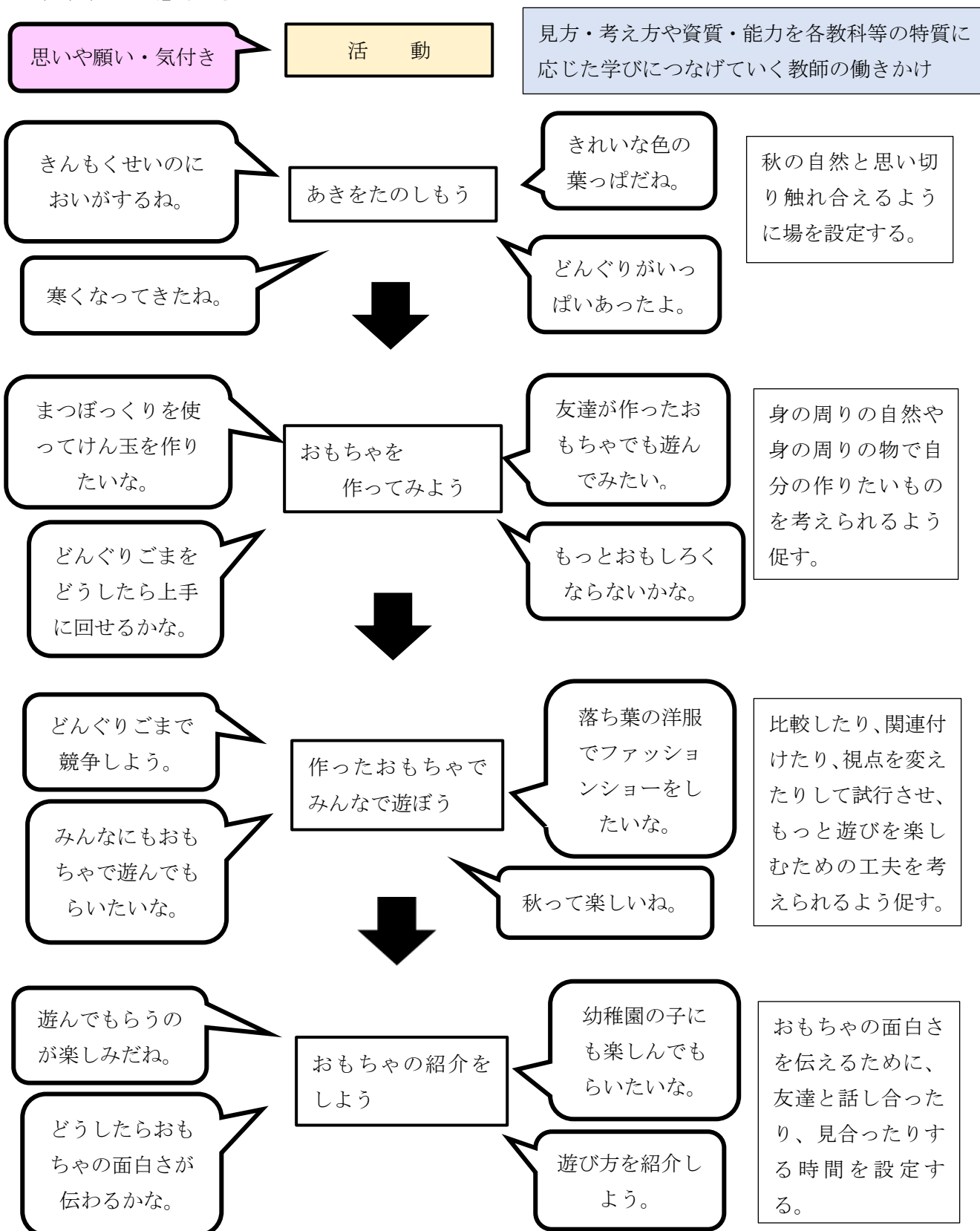
(2) 単元設定の趣旨と構成上の配慮

本単元は、学習指導要領の内容(5)「季節の変化と生活」、(6)「自然や物を使った遊び」(8)「生活や出来事の伝え合い」を受けて設定したものである。ここでは、身近な自然の様子や季節の変化に気付き、それらの違いや特徴を見付けたり、自らの生活に取り入れ生かしたりすることをねらいとしている。児童にとって身近な自然と触れ合い、自然の中で思う存分楽しむことは、感覚を磨いたり感性を育てたりする上で重要な体験である。自然の中で、一人一人の思いや願い、気付きを生かした多様な遊びを行い、友達と一緒に遊びを考えたり更に遊びを工夫したりして、楽しみながら遊びを創り出すことができるようにする。また、相手のことを想像して伝えたいことを選び伝え合う活動を通して、身近な人々と関わることの楽しさを味わうことができるようにする。10月の国語の音読発表会を行う場面で、グループごとに発表の練習をした。その際、児童自身がタブレットを使って自分たちの発表を見直すことを通して、よりよくするためにはどうしたらいいかを考え、工夫する姿が見られた。そこで本時は、タブレットを活用し動画を撮影する活動を通して、幼稚園児におもちゃの面白さを分かりやすく伝えるためにはどのように工夫したらよいかについて考えるという学習を設定した。

(3) 他教科との関連

音楽	マラカスでリズムをとる
図工	おもちゃに飾り付けをする
国語	おもちゃの面白さを伝える
道徳	公園での遊び方・利用の仕方

(4) 児童の意識の流れ



3 単元の目標

秋の自然と関わる活動を通して、遊びや遊びに使う物を工夫して作ったり、身近な自然の違いや特徴を見付けたりすることができ、自然の様子や四季の変化に気付いたり、遊びの面白さや自然の不思議さに気付いたりするとともに、身近な自然を取り入れ自分の生活を楽しくすることができるようにする。

4 単元の評価規準と小單元における具体的評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
単元 の 評 価 規 準	秋の校庭や公園で遊ぶ活動を通して、自然の様子や四季の変化、季節によって生活の様子が変わること、遊びや遊びに使う物を工夫してつくることの面白さ、自然の不思議さに気付いている。	秋の校庭や公園で遊ぶ活動を通して、遊び方を工夫したり、自分が楽しんだ遊びや感じ取った自然の様子を考えたり、表現したりしている。	秋の校庭や公園で遊ぶ活動を通して、四季の移り変わりに関心を持ち、自然や人々と関わりながら季節に応じた遊びを楽しもうとしている。
小 単 元 に お け る 評 価 規 準	<p>1 ①春や夏に比べて自然の様子が大きく変わってきたことや、落ち葉や木の実が遊びに使えることに気付いている。</p> <p>2 ②落ち葉や木の実には様々な形があることや、それらをおもちゃ作りに利用できることに気付いている。</p> <p>3 ③約束やルールを守って遊ぶと楽しいことに気付いている。</p> <p>4 ④自分たちで作った秋のおもちゃの面白さに気付いている。</p>	<p>①秋の自然や、落ち葉や木の実のもつ特徴を考えて、遊びに利用している。</p> <p>②落ち葉や木の実の特徴を生かしたおもちゃを作ったり、ルールや遊び方を考えたりしている。</p> <p>③秋の自然物で作ったおもちゃを工夫して遊んでいる。</p> <p>④幼稚園児の気持ちを想像し、おもちゃの面白さの伝え方を工夫して考えている。</p>	<p>①秋の公園や野原で遊ぶ計画を立て、秋の自然を利用して遊ぼうとしている。</p> <p>②友達と遊ぶ計画を立て、落ち葉や木の実など、秋の自然を利用して遊ぼうとしている。</p> <p>③幼稚園児に喜んでもらえるように、おもちゃのことを分かりやすく伝えようとしている。</p>

5 単元の指導計画・評価計画（12時間扱い）

小単元名 (時数)	主な学習活動(時数)	小単元の評価規準との関連	評価規準から想定した具体的な子供の姿(評価方法)
1 あきをたのしもう(3)	<div data-bbox="405 353 1410 479" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>[小単元の目標]秋の公園や野原などの落ち葉や木の実で楽しく遊んだり、集めたりすることができる。</p> </div> <p>○秋の公園で夏と変わったところを探しながら、みんなで楽しく遊ぶ。(1)</p> <p>○落ち葉や木の実、木など、自然の物を使って、どんな遊びができるか考え、挑戦する。(2)</p>	<p>知・技①</p> <p>態①</p> <p>思・判・表①</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・他の季節と比べながら、秋の自然の様子に気付いている。(行動・発言・カード) ・秋の公園でできる遊びを考えて、思う存分に遊んでいる。(行動・発言) ・見つけた秋の自然の中でできる遊びを工夫している。(行動・発言・カード)
2 おもちゃを作ってみよう(5)	<div data-bbox="405 1111 1410 1236" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>[小単元の目標]落ち葉や木の実を使って遊べるおもちゃを工夫して作ることができる。</p> </div> <p>○秋の自然物を使って自由に遊びながら、おもちゃをつくる計画を立てる。(1)</p> <p>○秋の自然物でおもちゃを作り、作ったおもちゃで遊ぶ中で、さらによいおもちゃにするためにはどうしたらよいか考えたり、作り直したりして、楽しむ。(4)</p>	<p>知・技②</p> <p>思・判・表②</p> <p>思・判・表②</p> <p>態②</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・秋の自然物をつかって、遊びを工夫して作り出す面白さに気付いている。(発言・カード) ・秋の自然物の特徴を生かして試しながら、遊びを工夫している。(行動・発言・作品) ・遊びや遊び方を友達と比べたり、試したりして、遊ぶものをつくり直している。(行動・発言・作品) ・遊びを楽しみたいという願いをもち、粘り強く遊び

			を試そうとしている。(行動・発言)
3 作ったおもちゃでみんなで遊ぼう (2)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>[小単元の目標]落ち葉や木の実を使って作ったおもちゃをもとに、みんなで楽しく遊ぶ工夫ができる。</p> </div> <p>○秋の自然物で作ったおもちゃで、みんなで仲良く遊ぶ。(2)</p>	<p>思・判・表③</p> <p>知・技③</p>	<p>・遊びの工夫や友達の関わりのよさや楽しさを、相手に伝えようとしている。(発言・カード)</p> <p>・自分で作った秋のおもちゃの面白さに気付いている。(発言・行動)</p>
4 幼稚園児に伝えよう (2)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>[小単元の目標]落ち葉や木の実を使って遊べるおもちゃの面白さを、幼稚園児に伝えることができる。</p> </div> <p>○作ったおもちゃを幼稚園児に紹介し、遊んでもらう。(2)</p>	<p>態③</p> <p>知・技④</p> <p>思・判④</p>	<p>・楽しかったこと、工夫したことなどを、進んで伝えようとしている。(行動・発言・カード)</p> <p>・遊びを工夫する楽しさを言葉で伝えている。(発言・カード)</p> <p>・おもちゃの面白さを工夫して伝えようとしている。(発言・カード)</p>

6 本時の学習指導 (11 / 12時)

(1) 目標

幼稚園児に作ったおもちゃの面白さを伝える方法について考える活動を通して、遊びを工夫する楽しさを言葉で伝えるとともに、友達と関わりながら伝え方を工夫できるようにする。

(2) 展開

児童の活動・意識	評価 (●) と支援 (○)	時間
<p>1 前時を想起する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋のおもちゃでたくさん遊びました。 ・どんぐりごまがよく回ってうれしかったです。 <p>2 本時のめあてを知る。</p>	<p>○前時までの活動をおもちゃやワークシートを見ながら振り返り、本時の活動の具体的なめあてがもてるようにする。</p> <p>○グループで一緒に考えながら進めることを確認する。</p>	5分
<p>どうしたら、ようちえんせいに、おもちゃのおもしろさをわかりやすくつたえられるか、かんがえよう。</p>		
<p>3 おもちゃの説明の仕方を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分かりやすく説明したいな。 ・話す言葉を短くしよう。 ・実際に遊んでいるところを見せたいな。 <p>マラカス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなで歌いながら音をならすよ。 <p>どんぐりごま</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなで競争すると楽しいよ。 <p>まつぼっくりけん玉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡単などころから難しいところへチャレンジするよ。 <p>どんぐりころころ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トンネルを通るコースがあるよ。 <p>やじろべえ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小指でバランスをとると難しくて楽しいよ。 <p>落ち葉の洋服・こすりだし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おすすめの組み合わせを紹介するよ。 	<p>○幼稚園児におもちゃの面白さを分かりやすく伝えるためにはどのようなことに気をつけたらいいか考えられるよう言葉かけをする。</p> <p>○何度も考えて工夫しながら伝えようとしている児童を称賛し、全体に広める。</p> <p>○工夫しているところや友達同士の交流でよいところは、全体にも伝えるようにする。</p> <p>●友達との関わりの中で、工夫しながら、伝え方を考えている。</p>	15分
<p>4 動画を撮り、説明の仕方の練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もう少しゆっくり言おう。 ・もっと近くで見せたほうがいいかな。 ・一人ずつ紹介していこう。 	<p>○グループごとにタブレットを使って動画を撮りながら確認できるように場を工夫する。</p> <p>○説明の仕方の練習が終わったグループは、試しに動画を撮り、それを見てもっと工夫できるように言葉かけをする。</p> <p>●伝え方を工夫して、よりよいものにしようとしている。</p>	20分

<p>5 本時の活動を振り返り、次時の活動を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達と話し合ってみたら、工夫して紹介できました。 ・話す順番を考えたら分かりやすくなりました。 ・早く幼稚園の子におもちゃで遊んでもらいたいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ○友達からのアドバイスや工夫したことで、おもちゃのおもしろさが伝わりやすくなったことに気付くように促す。 ○本時の活動を通して、新たな気付きをワークシートに記入するように言葉かけをする。 ○次時は、幼稚園児に送る動画を撮ることを伝え、意欲をもたせる。 	<p>5分</p>
--	---	-----------

(3) 準備

タブレット、ワークシート